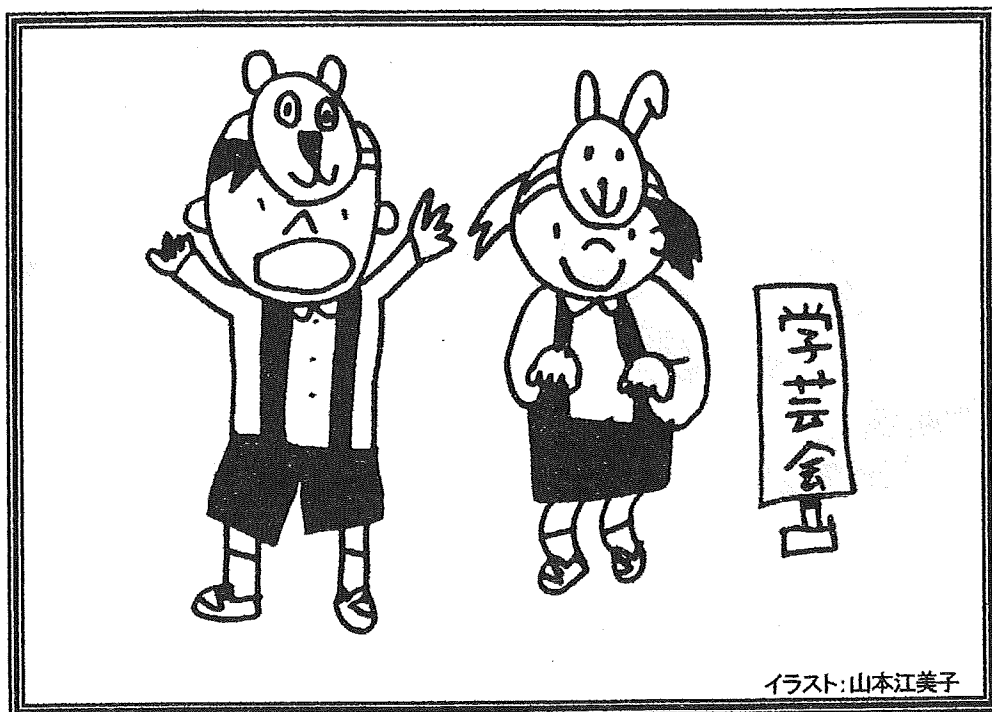


SSTK No.193

じゃなかしゃば



～ひなたぼっこ便り～

※誌名「じゃなかしゃば」は九州水俣地方の方言で「今のようでない世の中」という意味。

私たちは障害のある人もない人も共に生きる社会を目指して活動しています。

「ひなたぼっこ便り」として、カフェを拠点とした地域での交流の様子をお伝えします。

【編集】 NPO 法人ちば MD エコネット / 代表 山田晴子

〒273-0005 船橋市本町4-31-23 TEL/FAX 047-426-8825

Eメール: sun@mdeconet.jp

ホームページ: <http://mdeconet.jp/>

郵便振替口座: 00150-6-404243

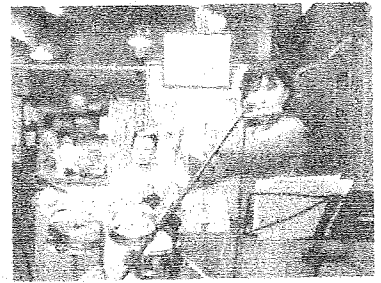
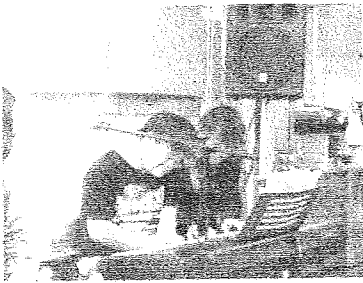
口座名: NPO 法人ちば MD エコネット

☆ひなたぼっこイベント&活動報告☆

ひなたぼっこでは、これまで長く店長をつとめてくれていた久保さんが7月末でやめることになり、新たな体制でカフェを運営しています！8月には少し長めにお休みを取り、カフェの大掃除、それから窓にはロールスクリーンを設置しました。また、ボックスショップや、アジア雑貨のコーナーにも秋の新商品が並んでいます。また、10月22日～11月5日には大和屋巖さんの小品展も行います(3ページにご案内を掲載しています)。ぜひカフェに遊びにいらして下さい♪

■8月30日 久保店長のお別れ会～たくさんの方が集まりました！

久保さんのお別れ会に集まった人は35人以上！カフェは通常18席位ですから、お店から参加者があふれ出してしまふんじゃないか…と心配してしまいました。今回は、おひさまバンドのメンバーが「久保さんのお別れに際して、ぜひ演奏をさせて欲しい！」と張り切っていました。カフェのスタッフである山田晶生さん、山岡直人さんが参加しているおひさまバンド。直人さんは久保さんのために新しく「愛さずにはいられない」という曲の練習を重ね、披露してくれました。



ボランティアさんの手作りのお菓子が並び、乾杯！あちこちで笑い声がたえません。ビンゴ大会も盛り上がりました。最後に久保さんの言葉。「正直、途中で辞めたいと思うこともありました。でも、こういうゆるやかなカフェは他にはないと思うのです。こんなにたくさんの方が様々なつながりで関わって支えてくれていて、やっぱり続けて行かなくちゃいけない場所ですよ。」と。久保さんは、美味しいお料理を作るのはもちろん、障害のあるスタッフと一緒に働くことを真剣に考えて、ボランティアさんへの気配りも細やかでした。これから久保さんは遠方から応援してくれるそうなので、新たなメンバーで頑張っていきたいと思います。久保さん、本当にお疲れ様でした！



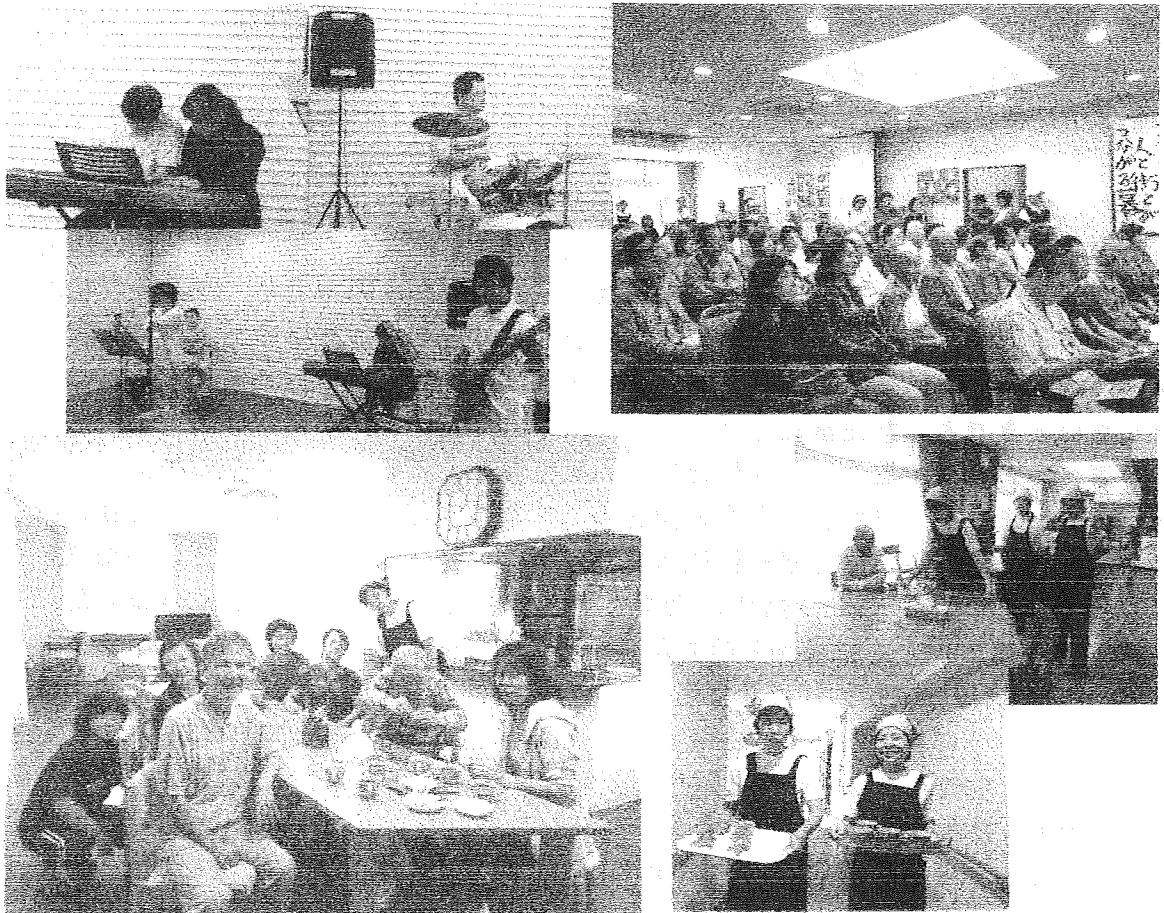
手作りのケーキや
お菓子は美味！！→

←男性に囲まれて
笑顔の久保さん(笑)



●9月27日 高根台つどいの家に出張カフェに行きました♪

高根台つどいの家は、高齢者専用賃貸住宅、グループホームなどが一体となっているところです。ここでは「ユニバーサル就労」に取り組んでおり、障害のある人が働いています。お祭りやイベントの時は地域の様々なNPOやサークルが企画に参加するなど、地域に開かれた福祉拠点づくりが進んでいます。今回は、敬老イベントでカフェを出店し、おひさまバンドも演奏させていただきました。入居者の方やご家族がたくさんいらして、本当ににぎやかでした。カフェでは、入居者の方に「コーヒーが美味しいね!」と感想をいただいて、スタッフはニッコリ。お部屋までご注文いただいたものを運んだりもしました。ちばMDエコネットでは、障害のある人が、地域の人と関わっていく機会を作って行きたいと思っています。カフェの外でそういったつながりを持つことは本当にありがたいです。スタッフは自信がついたようです♪



大和屋巖小品展

10月22日(木)～11月5日(木) 11:00～18:00【水曜定休】

コミュニティカフェ〈ひなたぼっこ〉にて

やわらかいタッチの水彩画を描かれる大和屋巖さん。イラストボードの人物画を中心に展示いたします。その他に関連書籍や絵はがきもご覧いただけます。コーヒーを飲みながら、ゆっくりご覧下さい。※詳しくはHPをご覧ください <http://mdeconet.jp/>

「ノーマライゼーション学校支援事業」第2回・第3回研修ご報告

山田晴子

「ノーマライゼーション学校支援事業」研修は今年度、全部で7回を予定しています。これまでに3回の研修を行い、家族、教職員、放課後学童クラブ指導員、相談支援関係者など、障害のある子に関わるさまざまな方々が来て下さっています。

8月22日に第2回・第3回研修を続けて行いました。千葉大学を会場に、定員を50人に増やし、どちらも定員いっぱいのお申し込みがありました。第2回は「自閉症スペクトラムの理解と支援」をテーマに、高畑和子先生にお話をいただきました。「障害に応じた支援とは、一人一人違っている子どもにオーダーメイドで支援すること」であり、「障害の診断、定義よりも、目の前の子どもが何に困っているかを大切にしたい」というお話が心に残りました。自閉症スペクトラムの子どもたちの場合、不安感が強いことが多いので、個々の好きなこと、得意なこと、苦手なことをあらかじめ把握し支援に活かすとよいということ。そして、最初に体験することについては失敗の記憶にならないように、苦手なことは避けて安心感を持てるようにするとよいというお話も、とても参考になりました。

続いての第3回は「障害のある子の心豊かな成長を育むために～県総合教育センターの活動より」をテーマに、センターの松本巖さんにお話をいただきました。個別相談だけでなく、学校等へ出向く出張相談、子どもたちを対象としたグループ相談もあるそうです。センターの活動がよくわかり、参加した保護者の一人は「今度、相談に行こうと思います」と話していました。周囲が困ったと捉えるような行動を直したいときでも、ただ禁止しようとするのではなく、いくつか選択肢を用意して本人が選べるようにすることが大切というお話を聞き、これからの相談支援に活かしたいと思いました。また、子どもと向き合っただけ緊張関係にあるとき、もしお互いに立った姿勢だったらこちらが先に座ってみる、それだけでも力が抜けてよい関係を取り戻す糸口になるというお話に、現場で役立つ「知恵」を教えてくださいました。

第2回、第3回ともに参加者の方からのご質問がたくさん出ました。アンケートには、「この研修会では、様々な立場の方の意見を聞くことができ、とても勉強になります」というご意見もあり、主催者としてはとても嬉しく思っております。

それから、今後の研修の件でお詫びがございませぬ。10月18日(日)に予定している第4回研修「社会性を身につけるために～SST(ソーシャルスキルトレーニング)の実践を通して～」と、第5回研修「普通高校に入学して～公立高校現場での支援の実際」について、急なことですが、場所を変更させていただきます。その日、千葉大学西千葉キャンパスが東京電力の点検で全館停電になることがわかったためです。会場は千葉大学亥鼻キャンパス(看護・医薬系総合教育研究棟2階、講義・実習室)に変更になります。【JR千葉駅7番乗り場から京成バス「大学病院」または「南矢作」行きで約15分、「医学部入口」下車。この会報に案内を載せてありますので、ごらんください】既にお申し込みいただいた皆さま、ご参加をお考えいただいている皆さまには、大変ご迷惑をおかけすることになり、申し訳ございません。会場変更をご確認のうえ、ご参加いただきますよう、よろしくお願い致します。



イラスト：山本江美子

第4回・第5回研修

日時：2009年10月18日(日)

第4回 [13:00~15:00]

第5回 [15:15~17:15]

場所：千葉大学(亥鼻キャンパス) ※会場が変更になりました

看護・医薬系総合教育研究棟(中棟)2階 講義・実習室

★詳しい会場案内は、裏面の交通アクセス・構内案内図をご覧ください。

第4回	「社会的スキルを身につけるために～SST(ソーシャルスキルトレーニング)の実践を通して」 講師：大山恭子さん(船橋市立船橋小学校通級指導教室担当教諭)
13:00 ～15:00	自分の気持ちを上手く伝えることが出来ず、他の人の思いも上手く理解できない…。コミュニケーションに困難を抱えている子どもが多くいます。SSTのポイントを知り、学校生活や家庭で活かすことによって、困難を軽減することができます。講師の方のお話を聞き、明日から実践しましょう！
第5回	「普通高校に入学して～高校現場での支援のあり方」 講師：五十嵐光喜さん(千葉県立東金高等学校定時制教諭)
15:15 ～17:15	障害のある生徒が入学している高校では、学校生活上の支援や単位、進級などについていろいろな工夫をしています。発達障害の理解のための研修も行われています。講師から現場の実践についてお話を聞き、進路を考える参考にしましょう。公立高校を受験する時、配慮を申請できる制度についても説明していただきます。

定員 各50名

参加費 各1000円(資料代)

※第4回、第5回研修の両方ご参加の場合は2,000円です。

内容 講師の方の講義と質疑応答

主催 NPO法人ちばMDエコネット・千葉県

申し込み【締め切り：10月16日(金)】

参加ご希望の方は、第4回研修、第5回研修の両方あるいは一つを選び、氏名、住所、電話番号、メールアドレスを明記し、下記申し込み先へFAX(裏面の申し込み用紙に記入)、メール(件名に「学校支援事業研修申し込み」と明記して下さい)、電話のいずれかでご連絡ください。定員を超えてしまい、お断りする場合に限り、お申し込みいただいてから翌日までにこちらからご連絡いたします。

●コミュニティカフェ〈ひなたぼっこ〉

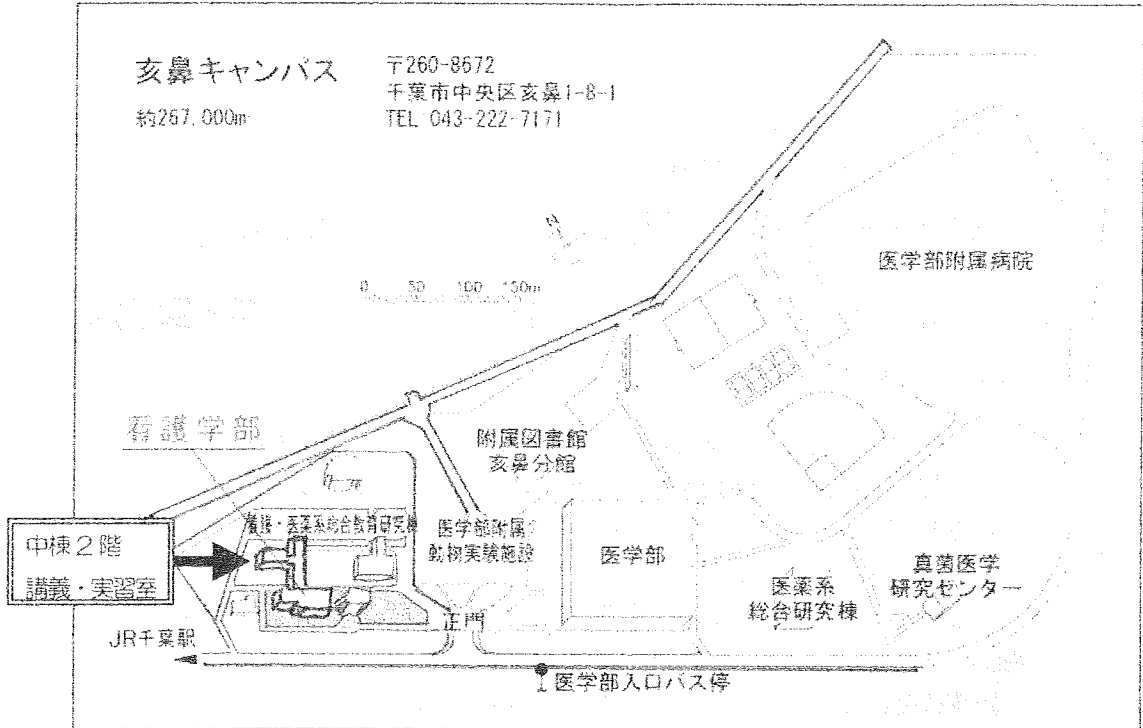
電話・FAX：047-426-8825 Eメール：sun@mdeconet.jp

★第4回、第5回研修会場への交通アクセス

JR千葉駅より京成バス（7番乗り場）※乗車時間は約15分です

「大学病院」または「南矢作」行きで、「医学部入口」下車。（千葉駅前から5つ目のバス停）

★構内案内図



医学部入口バス亭から、正門を通り、左にお進み下さい。地図上の矢印のマークがついている看護・医薬系総合教育研究棟（中棟）の2階です。当日は、掲示でご案内いたします。

10月18日（日） 第4回・第5回研修申し込み用紙	
研修名	第4回研修 / 第5回研修 ※希望するものに○をして下さい
氏名	
連絡先	住所（〒） 電話番号
	メールアドレス：

※本申し込み用紙にご記入いただいた内容（収集した情報）は、本研修の開催目的以外その他研修会以外で使用することはありません。

私は昨年度まで、中学校で特別支援学級の担任をしていました。生徒の卒業後の進路を探しながら、障害者の就労の難しさ、就労先の職種の少なさを感じていました。そこで、知的障害者の就労先として、授産施設といわれるところ以外にどのようなところがあるのか、ということに関心を持ち、「コミュニティカフェ ひなたぼっこ」で、高等学校初任者研修の社会奉仕体験をさせていただきました。

店内・店外の掃除から一日が始まり、買出しや商品のクッキー作り、クッキーの包装など、2名の方と一緒に働かせていただきました。お一人は、7年間「ひなたぼっこ」に勤めていらっしゃる方で、親切にカフェの仕事を教えていただきました。

一日体験をしてみて、「ここは授産施設ではないから」と、そこで働いているみなさんに（障害のある方も一般の方も、もちろん私にも）、すべて同じような接客態度を求める店長さんの姿勢には「障害があるからといって特別視をしない」という思いがあるように思いました。カフェのエプロンを着ている以上はカフェの店員であり、賃金をもらって働いているのだから、お客様に安らげる空間を提供しなければいけないということ、そこが授産施設との違いであるように感じました。

その一方で、店長さんは、自分でできること、一緒にやればできること、支援を工夫することでできることなど、を配慮した上で、仕事分担をされていました。その配慮こそが支援の在り方であり、教育現場でも実践しなければいけないことであると感じました。障害の有無に関係なく、ひとりひとりの生徒の得手・不得手を考慮したうえで、教師としてどのような支援をしていくかを考えることが大事であると思います。これを今後の教育活動に活かしていきたいです。

お忙しい中、社会奉仕体験を快く引き受けてくださったこと、感謝申し上げます。貴重な体験をすることができました。また、休憩時間にみなさんとお笑いの話やアイドルの話、電車の話で盛り上がったことも大変楽しかったです。本当にありがとうございました。



告知板

■ちばMDエコネットからのお知らせ

◆馬込児童公園清掃 10月10日(土)、24日(土)、11月14日(土) 10:00~11:00
問い合わせ:ちばMDエコネット 047-426-8825

■ノーマライゼーション学校支援事業

10月18日(日)13:00~17:15 第4回、第5回研修 ※会場が変更になりました
千葉大学看護学部(亥鼻キャンパス) 看護・医薬系総合教育研究棟2階、講義・実習室
※詳細および申し込みについては、今回の会報の5、6ページをご覧ください。

■おしゃべり会のお知らせ~2009年10月・11月

10月16日(金)、11月13日(金)10:00~12:00
問い合わせ:(ひなたぼっこ) 047-426-8825 【担当 山田】

■カフェ〈ひなたぼっこ〉から10・11月イベントのお知らせ

☆ニットカフェ 11月7日(土)14:00~16:00

おしゃべりをしながら編み物をたのしみませんか?ご参加の際に何かご注文ください。

☆堀由貴さんの押し花教室 10月15日(木)14:00~16:00

参加費 1,000円(材料費、飲み物付き)

ブーケをモチーフにしたカードやハガキを、ご自分のアイデアで作ってみませんか。

☆〈ひなたぼっこ〉バザー 10月25日(日)・11月14日(土)

毎回たくさんの皆様から寄贈品をいただき、ありがとうございます。

11月は「船橋市本町通りきらきら秋の夢ひろば」と同時開催といたします。

ご自宅で眠っているタオル類、食器などございましたら、寄贈していただけますよう、
お願いいたします。また、ご自分で出店したい方はご相談ください。

☆NPOと商店街の街づくり~船橋市本町通りきらきら秋の夢ひろば~

11月14日(土)11:00~16:00 本町通り商店街全体が会場になります! ※雨天中止
〈ひなたぼっこ〉は、日本興亜損保前にて「ストリートカフェ」を行います。

「あさり飯」・「ダボちゃんパン(小松菜と大納言入りのパン)」・「ブラックベリーデニッシュ」
そして、ひなたぼっこ特製のコーヒーの販売!手作り品コーナーもあります。

スクエア21前の「きらゆめステージ」では、晶生さん、直人さん出演の「おひさまバンド」
の演奏があります。ぜひ遊びにいらしてください。秋の一日、一緒に楽しみましょう!

※詳しくは、きらゆめWEBLOG[<http://kirayume.seesaa.net/>]をご覧ください。

☆カフェ〈ひなたぼっこ〉営業日程変更のお知らせ

10月より以下のように営業日を変更いたします。(営業時間:11時~18時は変更なし)

定休日:水曜日、日曜日(ただし、バザーやイベント開催の場合には日曜も営業)

〈ひなたぼっこ〉は、展覧会・会合・交流会・演奏会などにも貸し切りでお使いいただくこと
ができます。詳細につきましては、ご相談に応じますので、お気軽にご連絡ください。

<問い合わせ&申し込み>カフェ〈ひなたぼっこ〉047-426-8825